

発行 熊本市立花園小学校  
 責任者 学校長 杉本佳秋  
 〒860-0072  
 熊本市西区花園6丁目9番15号  
 ☎096-355-0258

花いっぱい! 笑顔いっぱい!  
**花園小**  
 校訓「健康・英知・勤勉・洗心」

ホームページはこちら



**㊦ライ&㊧ライフ 3学期もよろしくお願ひいたします!**

冷たい雨が降り、寒い中での3学期のスタートとなりました。しかし、子どもたちの交通の見守りとあいさつ運動のために、地域、PTA、市教委からたくさんの方々に来ていただきました。バス停門前では、登校する子どもたち一人一人にあいさつしていただき、子どもたちうれしかったと思います。活気のあるあいさつの声が響き、体はとても寒かったのですが、心はほかほかに温まり、気持ちの良い3学期のスタートになりました。ありがとうございました。

さて、始業式では、干支である㊦㊧の頭文字を使って、子どもたちに2つのお願いをしました。1つ目は、自分の目標を達成するために、㊦ライすることを決めてほしいということです。学年代表で発表した人たちは、「授業での発表を増やす」「漢字を覚える」

「嫌いな野菜を少しでも食べる」「縄跳びをがんばる」などトライすることを紹介してくれました。簡単なことでも継続することで必ず変化が起こると思います。自分で決めたトライを続けてほしいです。2つ目は、㊧ライフ、命や健康を大切にして幸せな生活を送ってほしいということです。1月になり、再び新型コロナウイルスの感染が広がり始めました。早い感染スピードを心配されている保護者の方も多いと思います。「自分が感染しない、周りに感染させない」ためには、マスクの着用が一番です。マスクを着けて自分の健康だけでなく、周りの人も健康も気遣い、みんなで幸せな学校生活を送りたいと思います。



**差別や偏見を生まないために! ~オミクロン株の感染拡大を受けて~**

新型コロナウイルス感染症には、誰もが不安を抱えています。今回のオミクロン株による感染の再拡大により、人々の不安が強くなると思います。しかし、過剰な反応は、差別や偏見を生んでしまうことがあります。差別や偏見ではなく、思いやりやエールが広がる花園小にしていくためにも次のことを再度確認いただきたいです。

- ①「誰か」のことではなく「自分のこと」として考えてみる。  
 罹ったのが自分だったら、自分が嫌なことを言われたら、自分が差別を受けたら・・・と、自分のこととして考えてみるのが、冷静な状況判断につながります。
- ②(ワクチン接種に関して)一人一人の判断を尊重する。  
 ワクチンを打つかどうかは、あくまでも個人の判断です。他者が接種を強要したり、ワクチンの接種・未接種によって人を非難したり差別をしたりすることがあってはなりません。
- ③インターネットやSNSの情報を鵜呑みにせず、正確な情報を見極める。  
 SNS等に個人情報を含んだ情報や不確かな情報を投稿することは、誰かを深く傷つけるばかりか、人権侵害として法的責任を負うことにもなりかねません。正しい知識・情報に基づいた行動をお願いします。  
 (市教委 人権教育指導室HP参照)